

# 津波防災

平成24年度に市民の皆さんと一緒に作成した、沿岸部5地区の津波防災まちづくり計画を基に、津波避難施設などの事業内容が25年度に決定され、本年度、整備に向け事業が始まりました。  
津波避難施設の整備にあたっては、市民の皆さんと意見を聞きながら、スピード感を持って着実に取り組んでいきます。

問い合わせ 防災課 植田 ☎(23)0056

## 避難施設や避難経路の確認が大切

市では、津波避難対策として、平成26年度から28年度にかけて、津波避難施設や避難路、防災倉庫の整備などに取り組みます。

本年度は、津波避難タワー(4基)や防災公園(1箇所)、いのち山(1箇所)、避難ビル(1箇所)などの整備に着手しています。  
避難ビルは、現在沿岸部に事務所を構えている、市商工会の移転に合わせて、相良地区商店街の中心部に整備するものです。この施設は、普段は商工会の事務所などとして

利用し、災害時には津波避難施設として活用するものです。災害時だけでなく、日常時も活用できる津波避難施設のモデルとして、国からも大いに関心を寄せられています。

6月下旬以降には、皆さんに避難場所や津波による浸水深などを明記した「津波ハザードマップ」と「我が家の防災対策冊子」を配布します。一人一人がいざという時に備え、「自らの命を守る」ことができるよう、避難場所や避難経路を確認し、家族で話し合うなど、事前の準備が大切です。

## 今後のスケジュール

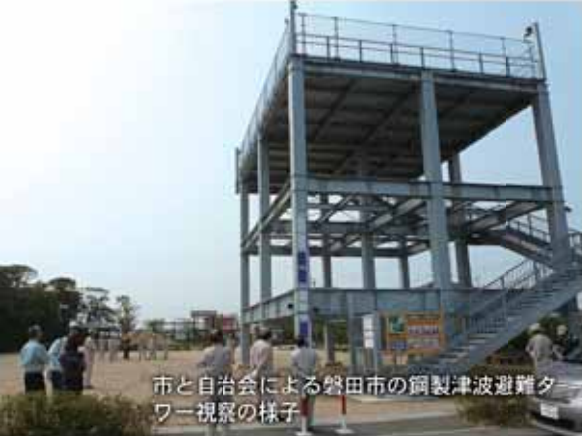
### ～平成26年度～

- 津波避難タワー 4箇所予定(榛原：B、F、G、Iブロック)
- 相良地区防災公園整備 1箇所(相良：Nブロック)
- 津波避難ビル建設 1箇所(相良：Mブロック)
- 大江いのち山測量設計 1箇所(相良：Jブロック)
- 防災倉庫設置 10箇所 ●避難路整備測量設計 10箇所 など

### ～平成27年度以降～

- 津波避難タワー 5箇所予定(榛原：A、E、H/相良：K、Lブロック)
- 大江いのち山整備 1箇所(相良：Jブロック)
- 防災倉庫設置 18箇所 ●避難路整備 14箇所 など

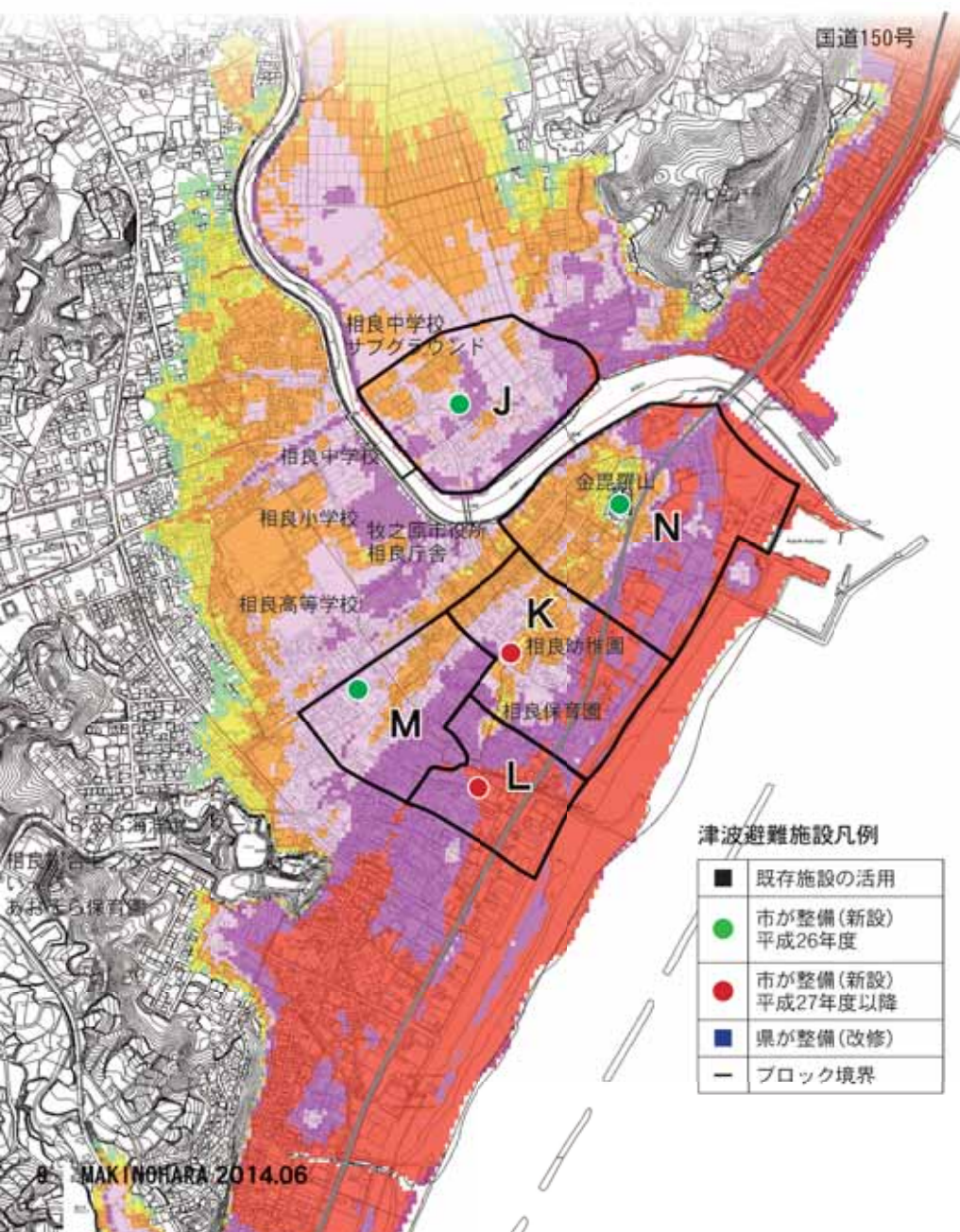
整備種類及び箇所数	平成26年度	平成27年度	平成28年度
避難施設整備 12箇所 (タワー9、ビル1、いのち山2)	(相良2、榛原4)	(相良3、榛原3)	
避難路・避難地 24箇所		(相良5)	(相良5)
防災公園 1箇所			(榛原1)
防災倉庫 28箇所	(相良・榛原10)	(相良・榛原10)	(榛原4)



市と自治会による磐田市の鋼製津波避難タワー視察の様子



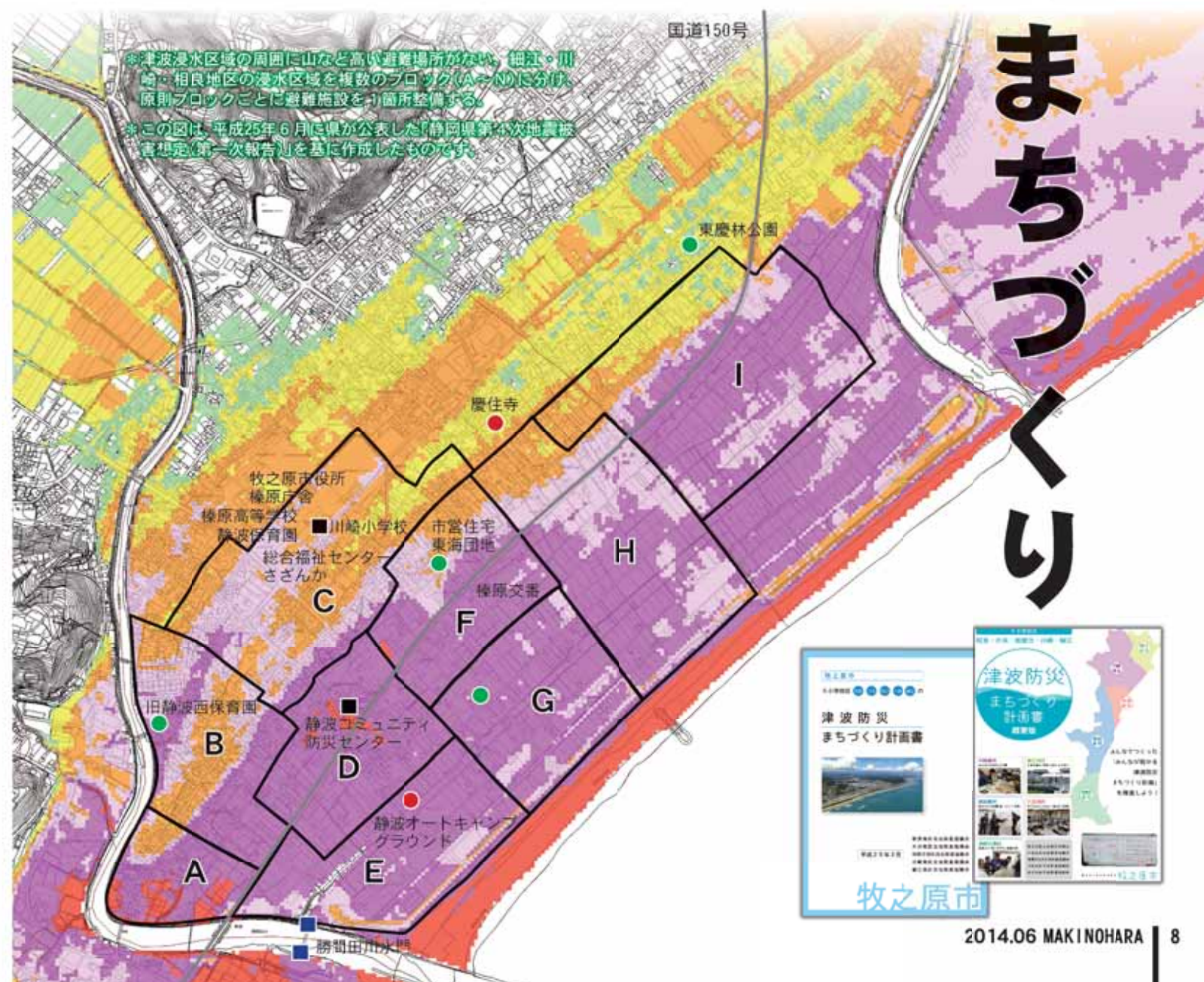
市と自治会による袋井市のいのち山視察の様子



## 津波避難施設一覧

ブロック	整備場所・既存施設
A	*現在調整中
B	旧静波西保育園
C	川崎小学校(既存)
D	静波コミュニティ防災センター(既存)
E	静波キャンプグラウンド北側
E	勝間田川水門への外階段設置(2箇所)
F	市営住宅東海団地
G	榛原交番南側
H	慶住寺南側
I	東慶林公園西側
J	相良中学校サブグラウンド南側
K	相良幼稚園西側
L	相良保育園西側
M	相良高等学校南側
N	金毘羅山(防災公園)

最大浸水深凡例(m)	
10.0 ~ 20.0	2.0 ~ 3.0
5.0 ~ 10.0	1.0 ~ 2.0
3.0 ~ 5.0	0.3 ~ 1.0
	0.01 ~ 0.3



# まちづくり

